

令和3年度

いなざわ男女共同参画プランⅢ  
実施状況報告書

稲沢市

## 目 次

### ◎ 「いなざわ男女共同参画プランⅢ」体系図

#### <実施状況調査表>

- 基本目標Ⅰ 男女共同参画意識の形成 … 1
  - 基本的施策 1 男女共同参画の理解の促進
  - 2 男女共同参画に関する教育・学習の充実
- 基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進 … 5
  - 【稲沢市女性躍進推進計画】
  - 基本的施策 1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
  - 2 安心して子育て・介護ができる環境整備
  - 3 女性への就労支援
  - 4 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進
  - 5 地域活動における男女共同参画の推進
- 基本目標Ⅲ 少子・高齢社会に対応した福祉の充実 … 17
  - 基本的施策 1 生活上の困難を抱える人々への支援
  - 2 生涯を通じた健康づくりの支援
- 基本目標Ⅳ 男女平等に基づく労働環境の整備 … 25
  - 【稲沢市DV対策基本計画】
  - 基本的施策 1 DV等に関する啓発活動の推進
  - 2 DV等相談体制の充実
  - 3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実

# プランの体系

## 【基本理念】

男女にかかわらず

個性と能力を發揮できる

男女共同参画社会の実現

## 【基本目標】

I 男女共同参画社会に向けた意識の向上

1 男女共同参画の理解の促進

2 男女共同参画に関する教育・学習の充実

II あらゆる分野での男女共同参画の推進

1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

2 安心して子育て・介護ができる環境整備

3 女性への就労支援

4 ワーク・ライフ・バランス  
(仕事と生活の調和)の推進

5 地域活動における男女共同参画の推進

III 男女共同参画の視点に立った環境の整備

1 生活上の困難を抱える人々への支援

2 生涯を通じた健康づくりの支援

IV 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶

1 DV等に関する啓発活動の推進

2 DV等相談体制の充実

3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実

## 【基本的施策】

# 令和3年度 いなざわ男女共同参画プランⅢ進捗状況調査表

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅰ 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	1 男女共同参画の理解の促進		
取組	男女共同参画に関する情報発信の充実	内容	情報誌の発行や広報紙・ホームページなどへの記事掲載を通じ、男女共同参画に関する情報を広く市民に発信します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報 6月号：男女共同参画週間について掲載 11月号：女性に対する暴力をなくす運動の周知と各種相談窓口について掲載</li> <li>・ホームページ 男女共同参画のページにおける「男女共同参画社会の実現をめざして」の掲載事項について、内容の更新作業を実施。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報 6月号：男女共同参画週間について掲載 10月号：愛知県男女共同参画月間について掲載 11月号：女性に対する暴力をなくす運動の周知と各種相談窓口について掲載</li> <li>・ホームページ 国や県が発信する情報内容を随時掲載する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報については例年どおりの内容であった。</li> <li>・ホームページについては、更新作業のみとなり、新たなページ作成が未実施となってしまった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報については、イベントや講演会の開催案内を掲載し、広く市民の方に参加していただけるよう周知し、ホームページでは、男女共同参画に関わる国や県の取組などを広く周知する内容の掲載に努める。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページで随時更新していくことは大変良いと思うが、より広く市民に参加を呼びかけるためには若者も視野に入れつつ、イベントの告知などは特にSNSなど、多様な広報の方法を検討していくべきと考える。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅰ 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	1 男女共同参画の理解の促進		
取組	男女共同参画に関するイベント等の開催	内容	男女共同参画に関するイベントや啓発のためのパネル展示を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント コロナ感染拡大防止のため、集客する事業を自粛したため未実施。</li> <li>・パネル展示 男女共同参画に関する運動期間に併せて実施。 実施日：6月23日～29日 実施場所：中央図書館 パネル内容：「コロナが変えた・コロナで変える 仕事・生活・健康とジェンダー」 実施日：11月13日 実施場所：リーフウォーク稲沢 パネル内容：「コロナが変えた・コロナで変える 仕事・生活・健康とジェンダー」</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント コロナ感染拡大防止対策を実施し、できる限り各種イベントを開催する。</li> <li>・パネル展示 男女共同参画週間、愛知県男女共同参画月間などの男女共同参画に関連する期間に併せて、パネル展などの啓発事業の実施。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染拡大防止のため、集客する事業を自粛したため未実施。コロナ禍での啓発を実施するための検討が不十分であった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィズコロナ、アフターコロナにおける事業内容の検討が必要である。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル展示の場所がR3年度が旧稲沢市地区のみであったため、祖父江や平和地区の図書館や児童館、公共施設にも展示が必要である。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	I 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	2 男女共同参画に関する教育・学習の充実		
取組	男女共同参画セミナーの開催	内容	男女共同参画への理解を深めるため、市民を対象に講座を開催します。また、講座の開催にあたっては男女が共に参加しやすい日時等の設定を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーの開催 いなざわ男女共同参画プランを策定したことから、広く市民に周知するために開催。 キックオフセミナー 開催日：6月26日（土） 開催場所：中央図書館研修室 演題：「広告に描かれた女性たち」 講師：名古屋文理大学准教授 江草普二氏 参加人数：25人（男性8人）</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーの開催 男女共同参画に関する市民に周知すべきテーマに基づき、広く市民の方に参加いただけるセミナーを3回開催する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染拡大が一旦終息した時期に1回のみ開催できたが、残りの当初予定していた事業についてはコロナ感染拡大防止のため開催することができなかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィズコロナ、アフターコロナにおける開催内容の検討が必要である。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女が共に参加しやすい日時の設定において、講座内容と年齢層の関係をしっかり見定めて決定すべきと考える。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	I 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	2 男女共同参画に関する教育・学習の充実		
取組	市役所職員への男女共同参画研修の実施	内容	男女共同参画への意識を高めるため、市役所職員への研修を実施します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修 コロナ感染拡大防止のため、講義形式を取り止め、「LGBTはじめ性的少数者への理解を」と題したリーフレット及び資料を作成し、全職員に対して周知した。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員研修 コロナ禍の状況により、講義形式か前年度同様に資料配布かを検討し、いずれかの方法により職場研修を実施する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員に理解していただけるような資料及びリーフレットを作成することができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々更新されている男女共同参画に関する事項について、職員としての知識を向上させるような講義内容を検討する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレットが職員から好評だったことや出前講座などにも活用できる内容であることなどから、市役所内での取組みに留めず市民や団体・企業などへも広げる機会に繋がると良い。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	I 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	2 男女共同参画に関する教育・学習の充実		
取組	出前講座の実施	内容	地域団体や企業などの要望に対し、男女共同参画に関する出前講座を実施します。
R3年度事業実績	・コロナ感染拡大防止のため、地域団体等の活動自体が自粛されていたため未実施。		
R4年度実施予定事業	・コロナ禍の状況を踏まえて、広く地域団体等に対して出前講座を実施する。		
R3年度の実績評価	・コロナ禍での開催は困難であった。		
R4年度の課題	・ウィズコロナ、アフターコロナにおける開催方法の検討が必要である。		
委員コメント欄	・コロナ禍で対面の出前講座は困難と決めつけずに、時代の流れ的にオンラインでの講座開催も検討するべきと考える。また、収録した講座などを活用するなどオンデマンドのコンテンツ等を作成し、いつでも提供できるような環境があると良い。		

		所管課	学校教育課
基本目標	I 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	2 男女共同参画に関する教育・学習の充実		
取組	学校における男女共同参画教育の推進	内容	キャリア教育や人権教育などを通して、男女平等の大切さを児童・生徒に啓発し、指導の充実を図ります。
R3年度事業実績	・いじめの問題をはじめ、人権に配慮した教育を常に各学校で実践している。12月の人権週間には、朝礼等の時間を活用するなど、取組みを行った。		
R4年度実施予定事業	・事業を継続する。		
R3年度の実績評価	・いじめ防止や差別廃止の観点から人権教育に取り組んだ。		
R4年度の課題	・事業を継続する。		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育の中で継続的に啓発していくことが重要だと考える。</li> <li>・情報モラル教育については保護者も一緒に考える機会を持てると良い。</li> <li>・教育をする教員に対しての研修も充実すると良い。</li> </ul>		

		所管課	図書館
基本目標	I 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	2 男女共同参画に関する教育・学習の充実		
取組	男女共同参画に関する図書の実績	内容	男女共同参画に関連する図書や資料の充実を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画に関する図書資料の収集に努めた。</li> <li>NDC：366（労働問題）・367（家族問題、男性・女性問題、老人問題など）の中で該当するものを抽出したところ、収集実績は75タイトルとなった。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、男女共同参画に関する図書資料の収集に努める。</li> <li>男女共同参画週間（6/23～6/29）に特集コーナーを設置する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>分類による抽出のため、他の分類にも関連資料は存在するので、実態はもう少し多いと思われるが、今後も更なる図書の充実に努めていく。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画に関する図書は幅広く、どのようなものが該当するのかの判断が困難ではあるが、更なる図書の充実に努める。男女共同参画週間（6/23～6/29）に特集コーナーを設置するなど、図書館利用者の方に関心を持っていただけるように努める。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画の広報も含めて、図書資料の充実に加え、図書館の研修室などを活用したセミナー等の開催なども検討すると良い。</li> <li>ブックレビューの募集・展示の実施を検討すると良い。</li> </ul>		

		所管課	学校教育課
基本目標	I 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	2 男女共同参画に関する教育・学習の充実		
取組	学校図書室における関係図書の充実	内容	男女平等、人権についての児童生徒向けの図書の充実を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書購入</li> <li>小学校 23校 2,626冊 3,997,100円</li> <li>中学校 9校 2,071冊 2,982,124円</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書購入予算</li> <li>小学校 6,000,000円</li> <li>中学校 4,500,000円</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>購入する図書の内容は各校の判断であり、学校教育課から指示はしていない。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業を継続する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>購入図書内容は各校の判断であっても、本プランの実績評価や進捗確認という観点では、取り組みや内容に沿った実績を記載していただく必要がある。</li> <li>図書室に特設コーナーを作るなど、児童が手に取りたくするような工夫がされると良い。</li> </ul>		

		所管課	生涯学習課
基本目標	I 男女共同参画社会に向けた意識の向上		
基本的施策	2 男女共同参画に関する教育・学習の充実		
取組	家庭教育の支援	内容	家庭内において、性別によって固定的な役割を決めつける考え方にとらわれることなく、男女平等意識を高める家庭教育を推進します。
R3年度事業実績	・親子ふれあい広場⑤の内1回をパパとママと子育てをテーマで実施した。		
R4年度実施予定事業	・親子ふれあい広場や子育てセミナーの講座内で男性の育児参加などについて取り上げていく。		
R3年度の実績評価	・新型コロナウイルスの影響により、子育てセミナーは中止、親子ふれあい広場の実施回数が少なくなった。		
R4年度の課題	参加者は女性に偏っており、特に土・日曜日開催の回については男性の参加も積極的に呼びかけていく。		
委員コメント欄	・育メン、育業といった現代社会の取り組みや情勢に合わせて、父親が興味を持ち、参加できるようなセミナーの数を増やすなどの工夫があると良い。 ・子供と一緒に参加、或いは託児が整っているなどの環境整備が必要である。		

		所管課	企画政策課
基本目標	II あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
取組	各種審議会等への女性委員登用促進	内容	各種審議会等における女性委員の割合を増やし、方針・政策決定の場への女性の参画を進めます。
R3年度事業実績	・各課へ審議会等の設置状況を調査したところ、令和3年度は4件の会議が開催され、全ての会議において女性委員が登用されたことを確認しました。女性委員の割合については、23.4%（全委員77人、女性委員18人）でした。		
R4年度実施予定事業	・法令、条例及び要綱等に基づき設置している審議会等への女性委員の登用状況を調査し、把握に努めるよう準備を進める。		
R3年度の実績評価	・女性委員については、全ての会議に登用しており、実施担当課の意識の高さが表れた結果となったが、女性委員の割合については、目標値に遠く及ばない結果となった。		
R4年度の課題	・「市民参加条例」の理念に基づき、女性を含むより多くの市民が審議会等に参加できるよう努める。		
委員コメント欄	・これまでとは視点を変えた登用の努力が必要な数字に見えるので、女性の登用が少ない理由を共有する必要がある。		

		所管課	人事課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
取組	女性職員の管理職への登用推進	内容	男女の区別なく個人の能力を評価し、管理職への女性の積極的登用を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般職では、女性の管理職の数は、次長級で1名（7.7%）、課長級で6名（12.8%）、主幹級で37名（25.2%）の計44人となっている。</li> <li>部長級11名（うち女性0名）</li> <li>次長級13名（うち女性1名）</li> <li>課長級47名（うち女性6名）</li> <li>主幹級147名（うち女性37名）</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、職員個人の能力や適性を見る中で、正当な評価に基づく登用を促進していく。</li> <li>女性登用の入り口として女性職員の採用数の十分な確保とその後の計画的な人材育成等に取り組む。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>まだまだ十分とは言えない状況であるため、今後も職員の適性や能力を正當に評価し、登用を促進していく必要がある。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、職員個人の能力や適性を見る中で、正当な評価に基づく登用を促進していく。</li> <li>女性登用の入り口として女性職員の採用数の十分な確保とその後の計画的な人材育成等に取り組む。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>採用当初からの女性向けのキャリア相談の実施、女性が管理職になりたいと思える条件やなりたくないと思う実情についてヒアリングを実施する必要がある。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
取組	職場や地域団体などにおける女性の登用促進	内容	職場や地域団体などの方針決定の場への女性の登用の必要性について企業などに啓発を行い、女性の参画を促します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に数値目標に掲げているまちづくり連絡協議会における女性委員の割合については、コロナ禍の影響により、書面協議などの実施により、会議の開催がなかったことから周知することができなかった。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の影響にもよるが、特に地域団体に対しては、女性委員を登用していただくよう、会議等において依頼する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の影響に会議等が開催されなかったことから、女性委員の登用を依頼できなかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍の影響にもよるが、会議等の開催時には女性委員の登用に対して、各団体ごとに具体的な目標数値を検討していただくよう依頼する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>「数字ありき」で論じてはなりません。誰もが参画しやすい環境づくり、施策が大切である。</li> <li>今後も会議が開催できないことはあるので、書面協議や会議中止の連絡の際に依頼できる仕組みづくりが必要である。</li> </ul>		

		所管課	商工観光課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進		
取組	職場や地域団体などにおける女性の登用促進	内容	職場や地域団体などの方針決定の場への女性の登用の必要性について企業などに啓発を行い、女性の参画を促します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内事業所への啓発として、事業所向けのパンフレット等が提供された場合は、窓口が開架するとともに、商工会議所や商工会へ配布依頼をした。また、講座等の情報について、情報提供した。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に引き続き、女性の就業促進に向け啓発していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発物の提供頻度が少なかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会議所や商工会と連携して啓発を続けていく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発物については提供の頻度や量も大切だと思うので、誌面版の開架や配布に加えて、可能なものから電子版の配布を始めると良い。</li> </ul>		

		所管課	子育て支援課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	2 安心して子育て・介護ができる環境整備		
取組	保育サービスの充実	内容	働く男女を支援するため、一時保育、休日保育、延長保育、病児・病後児保育などの各種保育サービス事業を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市での病児保育については、ファミリー・サポート・センター事業として37件実施した。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、病児等の預かりのできる提供会員の増加につなげるよう周知に努めながら、ファミリー・サポート・センター事業の中で実施する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>病児・病後児の預かりについては、コロナ禍における不安があったものの、保護者の要望に応じ、適切に実施された。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関等での病児保育の実施に向け、他市の事例も参考に、どのように開設できるか研究を進める。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>病児病後保育の充実は事業内保育や市内クリニック等との連携を進めつつ、補助金等を検討して、さらに拡充する必要がある。</li> </ul>		

		所管課	保育課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	2 安心して子育て・介護ができる環境整備		
取組	保育サービスの充実	内容	働く男女を支援するため、一時保育、休日保育、延長保育、病児・病後児保育などの各種保育サービス事業を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時保育においては、公立4園、私立3園で実施し、休日保育については、私立1園で実施し、また延長保育については、公立3園をのぞき、各園で実施し、就労する男女の支援に努めた。</li> <li>また、就労等のため、保育所等を利用したい男女のために、適切な案内を行い、安心して保育所等利用の推進に努めた。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度も令和3年度と同等の保育サービスの提供を実施する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時保育については、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少したため、今後も利用者の動向に注視していく。延長保育については、減少している園もあったが、フルタイムで就労する男女が増加しているため、園によっては増加傾向がみられた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症により、社会情勢が変化していく中、保育ニーズを適切に把握し、就労等に従事する男女のために、適切な保育サービスの提供を行っていく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間保育施設との連携等により、リフレッシュのための一時保育等をさらに推し進めるとともに、あらゆる職種に対応した夜間保育、休日保育等の保育サービスを拡充する必要がある。</li> </ul>		

		所管課	子育て支援課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	2 安心して子育て・介護ができる環境整備		
取組	ファミリー・サポート・センター事業の推進	内容	仕事と子育ての両立を支援するため、保育などの援助を受けたい人と援助を行いたい人を組織化し、相互援助活動を推進し、会員の確保と適切なコーディネートを行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファミリー・サポート・センター事業の実施。 活動件数 令和3年度 2,713件 未就園児：149件、園児：1,039件、小学生：1,525件</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生までの子どもの預かり等の援助を受けたい者と、援助を行う者との連絡調整を行い、育児の相互援助活動を推進する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>サポートした件数が約350件（前年比20%弱）増えており事業の周知が進んだと思われる。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>提供会員の増加につながるよう、さまざまな場面で周知を行う。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>順調に事業が進んでいるようなので、今後のスムーズな運営のためにも、地域ごとの利用者増加理由を把握しておく必要がある。</li> </ul>		

		所管課	子育て支援課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	2 安心して子育て・介護ができる環境整備		
取組	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の充実	内容	仕事等で昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、子どもに適切な遊びと生活の場を提供します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の実施。 令和2年度の延べ利用人数は137,971人に対し令和3年度の延べ利用人数は164,269人と市全体では前年比20%超えの大幅アップ</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>来年度放課後児童クラブへ多くの利用者数が見込まれる大里東小学校地区に待機児童が発生しないように措置するため本年度中に大里東第2児童クラブを開設する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、確実に児童の受入れを実施することができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も利用児童の増加が見込まれる児童クラブがあるため、施設整備について計画的に実施していく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童が発生することは極力避けたいので、民間保育施設、空き店舗などを利用した学童クラブなどを開設することも検討し、下校後の子ども達の安全な場所を確保する必要がある。</li> </ul>		

		所管課	商工観光課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	2 安心して子育て・介護ができる環境整備		
取組	各種制度（育児休業・介護休業等）の周知	内容	育児・介護休業制度、パートタイム労働法、ファミリー・フレンドリー企業、再就職支援などの情報収集に努め、広報やホームページなどでPRすることで、制度などの取得・利用を促します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員が育児・介護休暇を取得しやすい環境作り等に取り組めるような啓発パンフレット等が提供された場合は、窓口を開架するとともに、商工会議所や商工会へ配布依頼をしている。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に引き続き、啓発していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発物の提供頻度が少なかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会議所や商工会と連携して啓発を続けていく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的に特別休業制度があることは知っていても、それを実際に取れるのかどうか、利用状況などがよく伝わっていないと思うので、リーフレットや資料にはそういった情報があると良い。</li> </ul>		

		所管課	高齢介護課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	2 安心して子育て・介護ができる環境整備		
取組	介護支援事業の充実	内容	要介護者を抱える家庭を支援するため、徘徊高齢者家族支援、認知症介護家族支援などの各種介護支援事業を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護者を介護するかたの負担を軽減するため、徘徊した際に行き先のわかるGPS端末の貸し出し、協力事業者への情報提供依頼を実施。</li> <li>・日頃の介護で不安に思うことを話し合ったり、レクリエーションや体操などで心身のリフレッシュを図り、介護者同士の交流を行った。</li> <li>・令和3年度からは偶然の事故により損害賠償責任を負った場合の保険に無料で加入できる事業を開始した。</li> </ul> 徘徊高齢者家族支援事業 12人 稲沢市高齢者等安心おかえりネットワーク事業 64人 稲沢市認知症高齢者等個人賠償責任保険事業 58人 認知症介護家族支援事業 32人 家族介護者交流事業 15人		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市のホームページ、広報をはじめ、民生委員や地域包括支援センター、ケアマネージャー等を通じて、既存事業を周知する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度から開始した認知症高齢者等個人賠償責任保険事業は、高齢者等安心おかえりネットワークへの新規登録者は全員加入があった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が必要と思われるかたに対し、引き続き様々な方法で周知を図る。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護者同士の交流はとても大切な事業だと思うので、その機会に、専門家の講話を取り入れると、リフレッシュに加えて、安心感を得るきっかけにもなるのではないかと考える。</li> </ul>		

		所管課	商工観光課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	3 女性への就労支援		
取組	女性の就労支援のための学習機会・相談体制の充実	内容	女性の就労や出産・育児・介護などで退職した女性の再就職を支援するためのワークショップ、セミナー、相談会を開催します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性のための就業支援として、「女性の再就職セミナー」を実施し、女性の再就職に対する不安や悩みを和らげ、その意欲と自信の向上を図った。</li> <li>・女性の再就職を支援するため、「ママたちのワークショップin稲沢市」を実施し、参加者同士で交流を図ることでモチベーションアップに繋がった。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の再就職を支援するため、「ママたちのワークショップin稲沢市」を実施する。</li> <li>・再就職を考えている女性に対し、専門カウンセラーによる「出張相談」を実施する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の満足度が高かった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携し、今後も女性の就業支援に取り組んでいく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てを経験した専業主婦への再就職支援は重要な事業だと思うが、その一方で、ママでない女性がセミナーとワークショップの対象者から排除されるべきではないと考える。</li> </ul>		

		所管課	農務課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	3 女性への就労支援		
取組	女性農業者への支援の充実	内容	農業分野における男女共同参画、女性活躍が促進されるよう、希望する女性に対し、就農や農業経営、家族経営協定等の支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家に対し、家族経営協定を周知しつつ協定締結を図ったことにより、本締結（農家）数は取組み実施前では、21戸の締結数だったものが、令和2年度までに53戸まで増加した。令和3年度では新規に6戸締結し、全体で59戸の締結となった。</li> <li>・農村生活アドバイザー及び稲沢市グリーンママーズ（女性農業者会議）の活動支援 総会、農産物の加工実習の参加。（支部交流会、懇親会、視察研修会については新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止） 消費生活展、そぶエイチョウ黄葉まつり、いなざわ植木まつりへの出店（新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止）</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性や後継者がやりがいを持って農業に参画できるよう、休日や給与、役割分担と責任を明確にする家族経営協定について周知するとともに、協定締結の促進を図る。</li> <li>・農村生活アドバイザー及び稲沢市グリーンママーズ（女性農業者会議）の活動支援 支部交流会、懇親会、総会、視察研修会、農産物の加工実習の参加 消費生活展、そぶエイチョウ黄葉まつり、いなざわ梅まつり、いなざわ植木まつりへの出店</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農家の高齢化、後継者不足により離農する農家がみられ、協定の作成を行わない場合がみられる。</li> <li>・農家の高齢化、後継者不足により県が認定する農村生活アドバイザーの認定数が減少した。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県と協議しつつ、今年度以降も後継者を持つ農家への積極的な周知及び締結促進を目指す。</li> <li>・研修会やイベントなどへの参加を通じて、女性農業者の視点から農業生活の向上を図る。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性農業家のセミナーや日頃の活動の発信など、若い世代のうちから情報を知る機会があると将来の進路選択の手助けになると考える。</li> </ul>		

		所管課	商工観光課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	4 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進		
取組	ワーク・ライフ・バランス実現に向けた啓発	内容	県内一斉ノー残業デーを始めとした定時退社や有給休暇の取得促進、愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録制度の紹介など、企業に対し、仕事と家庭の両立に配慮した働き方に関する啓発を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページに、ファミリー・フレンドリー企業の概要と、「愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録制度」の紹介した。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、「ファミリー・フレンドリー企業登録制度」を周知していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な取組はできていない。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中堅企業へも周知していきたい。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲沢市のファミリーフレンドリー企業へリンク依頼をし、市のウェブサイトでもう少しアピールすると良い。</li> </ul>		

		所管課	契約検査課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	4 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進		
取組	公共調達における男女共同参画推進企業への優遇策の活用	内容	女性の活躍や子育て支援、ワーク・ライフ・バランス推進等に積極的に取り組む企業を評価する入札、契約制度を活用します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年7月21日付けで総合評価落札方式の入札を1件実施した。</li> <li>評価項目に「あいち女性輝きカンパニーの認証」の取得の有無を取り入れた。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度に引き続き、「あいち女性輝きカンパニーの認証」の取得の有無を評価項目にあげて、総合評価落札方式の入札を1件予定している。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>「あいち女性輝きカンパニーの認証」の取得の有無を加算点1点として設定した。入札参加者13社中、取得している企業は4社であった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設業を含めた市内業者で全体で「あいち女性輝きカンパニーの認証」は7社に留まっている。そのうち4社が建設業者であるため、業界への更なる周知を検討する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>「あいち女性輝きカンパニーの認証」の取得の加点を期間限定で大きくするなど、取得そのものを推進する取り組みも必要である。</li> </ul>		

		所管課	商工観光課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	4 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進		
取組	柔軟な働き方に関する啓発	内容	育児、介護休業制度の利用促進や、短時間勤務、テレワークの導入など、介護や子育てを抱える人が柔軟な働き方に関する啓発を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員が育児・介護休暇を取得しやすい環境作り等に取り組めるような啓発パンフレット等が提供された場合は、窓口に配架するとともに、商工会議所や商工会へ配布依頼をした。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度に引き続き、啓発していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発物の提供頻度が少なかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>商工会議所や商工会と連携して啓発を続けていく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>啓発パンフレットは、配布の頻度と量も重要だと思うので、電子パンフレットの配布も検討すると良い。</li> </ul>		

		所管課	人事課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	4 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進		
取組	市役所におけるワーク・ライフ・バランスの推進	内容	特定事業主行動計画に基づき、職員の仕事と家庭の両立や子育てをしやすい職場環境づくりに努めます。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠・出産・子育てをしやすい職場環境づくりの一環として、不妊治療等のための特別休暇を新設した。</li> <li>・令和3年度に育児休業を新規取得した延べ職員47名のうち44名が女性職員、男性職員が3名であった。</li> <li>・部分休業の新規取得した職員は延べ17名だった。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新設された特別休暇の制度の周知や育児休業に関する理解を深めるためのQ&amp;Aの作成などを行う。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性職員の育児休業取得率が100%であるのに対し、男性職員の育児休業については、制度が利用可能となっても大半の男性職員において育児休業の取得までには至っていないという状況である。より一層の制度周知と職場の理解を深めていく必要がある。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「職員の勤務時間、休暇等の手引」の記載の充実や見直し、職員への制度周知及び各職場における各種休暇制度の取得の理解促進を引き続き進めていく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男性が育休取得に至っていない理由について様々挙がっているため、理解を促すことに加え、制度自体の内容や人員確保、取得にあたる環境面への改善ができる部分も探していく必要がある。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進		
取組	地域づくり・まちづくり活動における男女共同参画の推進	内容	地区区長会・まちづくり推進協議会などの各地域における団体や組織などへ男女共同参画に関する情報の提供等啓発を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の地区区長会では時間短縮を要請されたことから未実施。</li> <li>・まちづくり推進協議会においても、書面協議などにより会議が開催されなかったため未実施。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の状況にもよりますが、会議等の開催の際には、積極的に情報提供していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響に時間短縮を要請されたことから、実施することができなかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響にもよりますが、会議等の開催時に、男女共同参画について理解していただけるような情報提供内容を検討する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲沢市はまだまだ保守的な地域だと思うので、積極的に「出前講座」などでも実施したら良い。</li> </ul>		

		所管課	危機管理課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進		
取組	地域防災における男女共同参画の推進	内容	自主防災組織や消防団などに、女性が参画できるよう機会の充実に努めるとともに、男女共同参画の視点を取り入れるため、防災リーダーを育成する講座や防災訓練などへの女性の参加を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講演会いなざわの開催 「多様性の視点からの防災」をテーマに、稲沢市公式YouTubeにて開催</li> <li>・いなざわ地域防災リーダー養成講座の実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止</li> <li>・総合防災訓練の実施 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止 ※代替で市職員への避難所開設訓練説明会を実施 参加者約190人（うち女性参加者約90人）</li> <li>・自主防災会が地域で行う防災訓練 実施件数 31団体 補助金額 1,396,800円</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合防災訓練の実施 多様性の視点を織り交ぜながら避難所開設・運営訓練を実施することで、災害発生時の対応能力の向上を図る。</li> <li>・いなざわ地域防災リーダー養成講座の実施 女性に重点をおいた形で開催し、地域の防災・減災活動において住民を牽引し、先頭に立って積極的に活動を行う女性の地域防災リーダーを養成することで地域の災害対応力を強化していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため講座や防災訓練を中止したため、例年より実地での取り組みが少なかったが、その代わりにSNS上で女性を含む多様性の視点からの防災を幅広い世代に啓発できた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響があると考えられるので、地域で行う防災訓練に関しても開催形式や参加人数が限定的になる可能性があるため、市民への包括的な啓発の方法を熟慮しなくてはならない。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・YouTubeでの防災講演会開催は素晴らしい事業だと思う。</li> <li>・コロナ禍における防災訓練や養成講座の開催方法の検討が必要である。</li> </ul>		

		所管課	消防本部総務課																								
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】																										
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進																										
取組	地域防災における男女共同参画の推進	内容	自主防災組織や消防団などに、女性が参画できるよう機会の充実に努めるとともに、男女共同参画の視点を取り入れるため、防災リーダーを育成する講座や防災訓練などへの女性の参加を推進します。																								
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団の行事、訓練、研修などコロナ禍により中止となるものが多く、参加できるイベント自体が減ってしまったが、開催できたものについては、女性消防団員に参加を促し活動した。</li> <li>・消防団行事毎の女性消防団員参加状況</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>任命式及び団員研修会</td> <td>12人</td> <td>消防学校伝達研修</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>本部支援団員研修</td> <td>10人</td> <td>観閲式</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>普通救命講習（指導者）</td> <td>2人</td> <td>出初式</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>支援団員研修</td> <td>5人</td> <td>応急手当普及員講習</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>基本訓練</td> <td>8人</td> <td>応急手当普及員再講習</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>消防学校 女性消防団員教育科入校</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			任命式及び団員研修会	12人	消防学校伝達研修	8人	本部支援団員研修	10人	観閲式	3人	普通救命講習（指導者）	2人	出初式	9人	支援団員研修	5人	応急手当普及員講習	2人	基本訓練	8人	応急手当普及員再講習	9人	消防学校 女性消防団員教育科入校	2人		
任命式及び団員研修会	12人	消防学校伝達研修	8人																								
本部支援団員研修	10人	観閲式	3人																								
普通救命講習（指導者）	2人	出初式	9人																								
支援団員研修	5人	応急手当普及員講習	2人																								
基本訓練	8人	応急手当普及員再講習	9人																								
消防学校 女性消防団員教育科入校	2人																										
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年実施する各種消防団行事、訓練、研修への参加を促すとともに、商業施設等での火災予防啓発活動や応急手当普及啓発活動の実施を予定している。</li> </ul>																										
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍により各種行事自体が減っている中、一定人数は参加いただいたが、研修会・訓練の参加人数が少なかった。</li> </ul>																										
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が同じメンバーになることが多いので、全員が積極的に参加していただけるような環境づくりと魅力的な内容にしていく必要がある。</li> </ul>																										
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が同じメンバーになることが多いのであれば、周知方法をもっと検討する必要がある。</li> </ul>																										

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進		
取組	地域防災における男女共同参画の推進	内容	自主防災組織や消防団などに、女性が参画できるよう機会の充実に努めるとともに、男女共同参画の視点を取り入れるため、防災リーダーを育成する講座や防災訓練などへの女性の参加を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織の編成の際には、女性を選任していただくよう依頼する予定でしたが、コロナ禍の地区区長会では時間短縮を要請されたことから未実施。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の状況にもよりますが、地区区長会議等の開催時に、自主防災組織の編成の際には、女性を選任していただくよう依頼する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の影響に時間短縮を要請されたことから、実施することができなかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の登用の必要性をどのようにして理解していただくかを検討する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災意識を高める意味でも、子育て世代の母親等にも積極的に声を掛けるべきと考える。</li> <li>・子育て講座や保育園などで母親世代に資料を配付したり、説明会を開いたりするなど、もっと広く周知すると良い。</li> </ul>		

		所管課	危機管理課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進		
取組	男女共同参画の視点からの災害対応力の強化	内容	男女共同参画の視点から災害対応や避難所等の連絡調整を行うため、平常時・災害時を含めて各担当の役割を明確にし、連携が図られるよう努めます。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災会議委員の女性登用 防災会議委員の女性比率が高まることで、防災計画の中に女性の視点に立った対策が取り入れられ、男性が見落としがちなニーズや必要な対策に対応できるようになることを、防災会議委員を委嘱する際に積極的にPRを行った。</li> <li>・地域防災計画の作成・修正 地域防災計画に男女共同参画からの視点を反映させるにあたり、策定検討を行う際に女性職員の意見を積極的に取り入れた。</li> <li>・男女共同参画担当部局との連携 市町村男女共同参画担当者研修会に参加し、男女共同参画の視点からの防災を男女共同参画部局と共に考え、認識共有する機会とした。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の視点から必要な施策を考え、地域防災計画や各種マニュアルに反映させ、発災時には女性の困難やニーズに的確に 대응するために、前年度に引き続き女性の防災委員登用や人材育成を考慮した取り組みを行っていき、それと共に男女共同参画担当部局との連携を深めていく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性職員が配属になり、男女共同参画の視点から防災を考える機会が必然的に多くなり、対外的にもPRが積極的にできるようになった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災会議委員の女性登用率を上げたいが、充て職であることが多くなかなかすぐに数字には反映できない。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性職員の割合も報告していただく必要がある。</li> <li>・特定の女性委員に負担がかからないよう、全体の女性委員の数を増やす必要がある。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進		
取組	男女共同参画の視点からの災害対応力の強化	内容	男女共同参画の視点から災害対応や避難所等の連絡調整を行うため、平常時・災害時を含めて各担当の役割を明確にし、連携が図られるよう努めます。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県が主催する研修会に、防災を担当する職員と参加。講演「男女共同参画の視点から防災を考える」</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画の視点からの災害対応や避難所についての研修会等に参加し、本市の地域防災計画に必要な事項を記載する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を受講したことにより、避難所においては、男性と女性との視点では大きな相違があることを認識したため、今後の避難所設営の参考となった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画の視点から災害対応や避難所等の連絡調整を行うため、平常時・災害時を含めて各担当の役割について、明確化に向け検討する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部の人達が知っているだけにとどまることなく、多くの人達が知るためには研修会の開催方法等を工夫して、オンデマンド教材を作成するなど、いつでも見られるようにして、周知すると良い。</li> </ul>		

		所管課	環境保全課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進		
取組	環境分野における男女共同参画の推進	内容	環境ボランティア「さわやか隊」への女性参加を、稲沢市さわやか隊だより、現会員への呼びかけ等により促進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲沢市さわやか隊だよりを年2回（10月・3月）発行し、さわやか隊員においては女性隊員が少ないため、男性隊員だけでなく女性隊員も募集しており、御友人や御近所の方をお誘いいただき、男性・女性ともに力を合わせて快適な生活環境を守っていきこうと呼びかけをしました。</li> <li>・令和3年度末現在、さわやか隊員2,356人中、男性隊員は1,792人(76.1%)、女性隊員は564人(23.9%)となっています。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度に引き続き、稲沢市さわやか隊だよりを年2回の発行し、男性と女性が協力し合ってさわやか隊の活動できるよう女性隊員の募集を促進していきます。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度末では、さわやか隊員2,476人中、男性隊員は1,886人(76.2%)、女性隊員は590人(23.8%)であり、令和3年度末と比較すると男女比率は横ばいであった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・稲沢市さわやか隊員の高齢化もあり、隊員数が減少傾向となっている中で、現隊員の確保と女性隊員を含めた入隊の推進に努めていく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多重所属（職場や地域、余暇活動や子供関連団体など）をする現役世代の参加は難しいと思いますので、子育てや職場での役割がひと段落した60代前半からの参加者に絞って活動参加を促す方法を検討する必要があります。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進【稲沢市女性活躍推進計画】		
基本的施策	5 地域活動における男女共同参画の推進		
取組	市民活動における男女共同参画の推進	内容	地域における相互扶助を推進するため、男女共同参画に取り組む市民活動団体を育成します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染拡大防止のため、市民団体の活動が自粛されていたため未実施。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画に関する市民団体の活動を把握し、市が実施している市民活動団への助成制度の活用を周知していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染拡大防止のため、市民団体の活動が自粛されていたため未実施。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィズコロナ、アフターコロナにおける市民活動団体への育成方法の検討が必要である。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動及びボランティアの分野では男性より女性の方が活動・活躍されている。</li> <li>・市民活動・ボランティア活動グループの代表等を男女別に調査して数値化して示すと良い。</li> </ul>		

		所管課	福祉課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	相談体制の充実	内容	福祉総合相談、障害者相談、女性悩みごと相談、法律相談等の福祉相談及び子育て総合相談について、それぞれワンストップでの相談を実施します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重層的な問題を抱えている家庭が多く、福祉総合相談窓口において、抱えている問題に応じて各種相談窓口への案内を実施。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度同様に実施する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワンストップ化により、相談者の負担が軽減された。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での生活において、近隣の方からの支援の要請の方法。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談窓口の夜間開設、休日開設の対応等の拡充を検討するとさらに良い。</li> <li>・事業実績については、具体的な数値を記載する必要がある。</li> </ul>		

		所管課	子育て支援課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	相談体制の充実	内容	福祉総合相談、障害者相談、女性悩みごと相談、法律相談等の福祉相談及び子育て総合相談について、それぞれワンストップでの相談を実施します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て中の保護者が気軽に相談できる体制づくりに努める子育て支援総合相談センター 子育て相談室なのはな 相談 1372件 子育て支援センター 相談 566件</li> <li>相談窓口の周知をするとともに、専門の相談スタッフが保護者に対して、気軽に相談できるように保護者支援を実施。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園の療育支援事業の実施回数の拡大（3施設から5施設に増やす）</li> <li>新たに児童クラブでの療育支援事業実施（3施設）</li> </ul>		
R3年度の実績評価	・児童クラブの事例検討を実施することで、支援員の悩みに寄り添い、支援の手立てを一緒に考えることができ、R4年度の児童クラブでの療育支援事業の実施につながった。		
R4年度の課題	・支援者（保育士・児童クラブ職員）の学びの場を作り、療育支援事業の事例検討を通して子どもの理解や支援の充実を図る。		
委員コメント欄	・市内保育園や児童クラブ、大学の協力等も得て、支援体制のさらなる拡大、拡充の必要がある。		

		所管課	子育て支援課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	ひとり親家庭の就業支援	内容	自立に向けた支援の推進及び母子・父子家庭就業相談を実施します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子・父子家庭相談員により、母子・父子家庭の自立に向け、生活の安定や就業に関する相談などを総合的に行っている。相談者数 のべ 66件、相談者数34人</li> <li>自立支援給付金（県指定の職業能力開発講座受給者への給付金） 相談数7件、支給実績数2件</li> <li>高等職業促進給付金（資格取得と自立のため養成機関で修行する方への給付金） 相談数17件、支給実績数6件</li> <li>高卒認定試験合格支援給付金 相談数1件、支給実績数1件</li> <li>キャリアカウンセリング（職歴や適性に応じて、キャリアカウンセラーが相談に応じる） 相談数9件、実績数9件</li> <li>福祉資金（貸付） のべ47件、相談者数18人、貸付申請件数1件</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	・引き続き、母子・父子家庭相談員により、さまざまな制度の紹介や、愛知県母子福祉センターが実施するキャリアカウンセリングの利用を積極的に促す等、相談者の希望をしっかりと聞きとり、きめ細やかに母子・父子家庭の生活安定や就業につながるような相談等を行っていく。		
R3年度の実績評価	・愛知県母子父子福祉センターおよび他のひとり親家庭向け事業について、窓口や電話応答等でのPRにより、以前よりも周知が広がり、市の窓口を通さず、直接愛知母子父子福祉センターに連絡をとりキャリアカウンセリングを受ける方も増えている。		
R4年度の課題	・愛知県母子父子福祉センターによる、「キャリアカウンセリング」を知らない方がまだまだ多いため、市のホームページ等での啓発に引き続き務める。また、愛知母子父子福祉センターのSNSのPRにも努める。		
委員コメント欄	・必要だと感じる人が市の窓口を通さずに県のセンターに連絡できることは、支援を利用してもらうために大切なことだと思うので、窓口と電話応答以前の段階で情報にアクセスしてもらえる方法も増やすと良い。		

		所管課	国保年金課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	ひとり親家庭への経済的支援	内容	医療費助成、児童扶養手当、就学援助費等経済的な支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康保険加入者で、児童が18歳になる年の年度末までのひとり親家庭の親と児童（父母のいない児童を含む。）に対し、保険診療分の自己負担額が無料となる「母子・父子家庭医療費受給者証」を交付しました。</li> <li>年間平均受給者数：1,779人</li> <li>医療費等支給状況（件数）：25,261件</li> <li>医療費等支給状況（支給額）：84,797,013円</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活上の困難を抱えるひとり親が、安心して子育てしながら生活できるよう、引き続き事業を実施していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭の医療費負担を軽減することができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も手続きが必要な方への制度周知に努める。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象であるのに手続きをしていない人がいるということだと思いが、制度を知らないこと以外にも手続き未了の理由があるのであれば、その対応も必要である。</li> </ul>		

		所管課	子育て支援課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	ひとり親家庭への経済的支援	内容	医療費助成、児童扶養手当、就学援助費等経済的な支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親の方へ児童扶養手当、愛知県遺児手当、稲沢市遺児手当の支給を行った。</li> <li>児童扶養手当 令和3年度認定件数 75件、3月受給者数 701人 支給総額 349,668,030円</li> <li>愛知県遺児手当（愛知県から5年間のみ受給可能） 令和3年度受付件数 55件</li> <li>稲沢市遺児手当 令和3年度受付件数 112件、3月受給者数 754人 支給総額 27,890,000円</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童扶養手当、愛知県遺児手当、稲沢市遺児手当について、令和4年度も引き続き実施していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童手当の受給者変更や、離婚等でひとり親になられて相談に来た方には、制度内容を十分に説明し、すみやかに申請できるように対応できた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭の方は、複雑な事情や状況を抱えている方が多いため、年々相談内容等の把握が難しくなっている。相談者や受給者のプライベートに配慮しながら、的確に情報を聞き取り、今後も適正な支給ができるようにすることが必要。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談に来てもらえる仕組みも大切なので、併せて報告していただくと良い。</li> </ul>		

		所管課	学校教育課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	ひとり親家庭への経済的支援	内容	医療費助成、児童扶養手当、就学援助費等経済的な支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学援助の実施</li> <li>援助内容 ・学用品費・給食費・校外活動費・キャンプ・新入学用品・新入学用品・修学旅行</li> <li>・卒業アルバム代・医療費・生徒会費</li> <li>対象人数 小学校 534人 中学校 341人</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学援助の実施</li> <li>援助内容 ・オンライン学習通信費を追加</li> <li>予定人数 小学校 476人 中学校 323人</li> </ul>		
R3年度の実績評価	・適正な支援ができた。		
R4年度の課題	・事業を継続する		
委員コメント欄	・対象であるのに手続きをしていない家庭の把握と、手続きを利用しない理由の把握ができると良い。		

		所管課	福祉課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	生活困窮者自立相談支援事業の推進	内容	安定した生活を送れるまでの支援として、就労支援や家計相談のほか、各種専門機関の紹介や情報提供などを行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立相談支援事業の実施</li> <li>家計改善支援 11件 生活保護者等就労支援 5件 一般就労支援 10件</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	・前年同様に実施。		
R3年度の実績評価	・適切に対応できた。		
R4年度の課題	・潜在的ニーズを抱えた対象者に対するアウトリーチ支援の実施が必要。		
委員コメント欄	・対象であるのに手続きをしていない家庭の把握と、手続きを利用しない理由の把握ができると良い。		

		所管課	福祉課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	障害者支援施策の推進	内容	就労を希望する障害者に対し、就労に向けた訓練等を提供する日中活動系サービスを実施し、障害者の就労の場の充実を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者支援施策の実施</li> <li>就労移行支援 延べ件数 364件</li> <li>就労継続支援A型 延べ件数 1616件</li> <li>就労継続支援B型 延べ件数 2944件</li> <li>就労定着支援 延べ件数 122件</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年同様に実施。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に対応できた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス内容の質の向上。一般就労への移行実績の向上。就労継続支援B型における工賃の向上。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を利用するにいたらなかったところに、サービスの質の向上が課題となる事例があったということだと思うが、支援を希望する人に確実に情報を伝えられる仕組みづくりも必要である。</li> </ul>		

		所管課	高齢介護課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	介護支援事業の充実【再掲】	内容	要介護者を抱える家庭を支援するため、徘徊高齢者家族支援、認知症介護家族支援などの各種介護支援事業を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護者を介護するかたの負担を軽減するため、徘徊した際に行き先のわかるGPS端末の貸し出し、協力事業者への情報提供依頼を実施しました。</li> <li>日頃の介護で不安に思うことを話し合ったり、レクリエーションや体操などで心身のリフレッシュを図り、介護者同士の交流を行いました。</li> <li>令和3年度からは偶然の事故により損害賠償責任を負った場合の保険に無料で加入できる事業を開始しました。</li> <li>徘徊高齢者家族支援事業 12人</li> <li>稲沢市高齢者等安心おかえりネットワーク事業 64人</li> <li>稲沢市認知症高齢者等個人賠償責任保険事業 58人</li> <li>認知症介護家族支援事業 32人</li> <li>家族介護者交流事業 15人</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>市のホームページ、広報をはじめ、民生委員や地域包括支援センター、ケアマネージャー等を通じて、既存事業を周知する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度から開始した認知症高齢者等個人賠償責任保険事業は、高齢者等安心おかえりネットワークへの新規登録者は全員加入があった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業が必要と思われるかたに対し、引き続き様々な方法で周知を図る。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護する側の家族の支援についてはまだ知らない人が多いと思うので、そのような立場になる前に、検診時や市役所などで知る機会があると良い。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	多様な性に関する理解促進	内容	性的少数者（LGBT等）に対する理解を深めるための啓発を行います。
R3年度事業実績	・コロナ感染拡大防止のため、講演会を自粛したため未実施。		
R4年度実施予定事業	・性的少数者（LGBT等）に関する情報を、広報やホームページを活用して広く周知する。		
R3年度の実績評価	・コロナ感染拡大防止のため、講演会を自粛したため未実施。		
R4年度の課題	・性的少数者（LGBT等）に対する認知度上げるための手法の検討が必要である。		
委員コメント欄	・今後も会場参加型の講演会は自粛しなければならないことがあると思うので、オンラインやハイブリッドでの開催を企画する必要がある。		

		所管課	学校教育課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	1 生活上の困難を抱える人々への支援		
取組	様々な性を尊重する教育の実施	内容	学校教育の場で、性に関する理解を深めるとともに、様々な性を尊重する意識を育てる教育を実施するよう努めます。
R3年度事業実績	・小学校の体育（保健）では、「育ちゆく体とわたし」で、中学校の保健体育の授業では、「心身の発達と心の健康」で、異性を尊重した態度や行動が必要であることを指導した。		
R4年度実施予定事業	・事業を継続する。		
R3年度の実績評価	・男女が互いに尊重し合う気持ちを高めた。		
R4年度の課題	・事業を継続する。		
委員コメント欄	・LGBT等については、幼い頃から当たり前の知識として身につくよう、学校教育のなかにカリキュラムを組み込んで指導するべきと考える。		

		所管課	健康推進課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	2 生涯を通じた健康づくりの支援		
取組	各種がん検診、健康診査、各種健康教室の充実	内容	性差やライフステージに合った、各種がん検診、健康診査、各種健康教室の充実に努めます。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康診査・各種がん検診は、疾病の早期発見・早期治療に役立てられるよう実施 基本健康診査 362人 胃がん検診 1,985人 大腸がん検診 13,985人 肺がん検診 21,651人 喀痰検査 269人 乳がん検診 1,599人 子宮がん検診 3,084人 前立腺がん 6,724人</li> <li>健康教室 中高年の健康教室 年6回 中止 元気！美ボディ教室 年2回 中止 いきいきいなざわ減塩教室 年1回のみ実施 延べ9人</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>性差やライフステージに合う各種がん検診・健康診査・健康教室に受診・参加できるよう、周知し、実施する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業の縮小・中止となった。</li> <li>健康診査やがん検診の受診人数は横ばいである。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室については、周知方法や教室運営等を検討し、参加しやすい環境を整え、新しい生活様式を考慮の上、安心・安全に留意しながら、今後も健康維持・増進に努める。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>胃がん、乳がん、子宮頸がんの検診対象者に対する受診率が低いことが気になるため、受診率を上げるための仕組みづくりが必要である。</li> </ul>		

		所管課	健康推進課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	2 生涯を通じた健康づくりの支援		
取組	健康に関する相談体制の充実	内容	健康診査事後相談、医師健康相談、食生活相談等、相談体制の充実に努めます。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康相談 延べ466件</li> <li>母子手帳交付時面接901人</li> <li>電話相談 延べ2,134件</li> <li>乳幼児等訪問（新生児及び妊産婦） 延べ851件</li> <li>すくすく広場個別相談 103件</li> <li>食生活改善推進員の活動を支援 年間6回 延べ55人（役員会）</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策に努め、相談体制の充実に努める。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話相談、乳幼児等訪問は昨年度より減少した。健康相談など、対面式の相談は昨年度より増加。全体の相談件数としては概ね横ばいである。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者からの相談に柔軟に対応し、気軽に相談できる体制づくりに努める。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子手帳交付時面接と乳幼児等訪問については、対象者数と、主任児童委員訪問及び保健師訪問との関連性を報告していただくと良い。</li> </ul>		

		所管課	健康推進課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	2 生涯を通じた健康づくりの支援		
取組	保健師による家庭訪問の実施	内容	妊産婦の家庭等に保健師が訪問することにより、妊娠中の生活、出産後の育児、保健サービス等について助言、支援します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、育児に関する情報提供やサービス支援を実施。主任児童委員訪問件数 198件 保健師訪問件数 224件</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦の家庭等に保健師・助産師・主任児童委員が訪問を行うことで、妊娠中から継続的に関わり、育児に関する情報提供やサービス支援を行う。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊産婦・乳児のいる家庭に訪問を行うことで、育児に関する情報提供やサービス支援を行うことができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も事業を継続し、気軽に相談できる環境づくりに努める。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周産期から育児期のサポートを連携し、継続的支援が確実に行われるような体制づくりを今一度確認し、充実した支援を実施すべきと考える。</li> </ul>		

		所管課	健康推進課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	2 生涯を通じた健康づくりの支援		
取組	健康マイレージ事業の推進	内容	主体的な健康づくりと良好な生活習慣を身に付けてもらうため、愛知県と協働し健康マイレージ事業を推進します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望者にいきいきいなざわいなッピー健康マイレージチャレンジシートを交付。</li> <li>・運動・食生活など生活習慣に関して、自分で決めた健康づくりに取り組んだり、がん検診、特定健康診査等の受診、健康に関する教室への参加をすることでポイント(マイレージ)を獲得し、一定以上のポイントを獲得した者には、県との協同事業あいち健康づくり応援カード「MyCa(マイカ)」(応援カード)を交付。健康増進を図った。</li> <li>マイカ交付者数：36人</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広く市民に健康マイレージについて周知し、希望者にいきいきいなざわいなッピー健康マイレージチャレンジシートを交付する。実施していただくことで健康増進を図る。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症で周知する機会が少なかった中で、多くの方にマイレージを利用していただくことができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康を意識した良好な生活習慣を身に付けてもらえるよう、周知方法や内容を検討していく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近はボイ活が盛んであるため、健康マイレージチャレンジや、マイカなど広く周知できるよう広報に努めていただくと良い。</li> </ul>		

		所管課	スポーツ課
基本目標	Ⅲ 男女共同参画の視点に立った環境の整備		
基本的施策	2 生涯を通じた健康づくりの支援		
取組	生涯を通じた健康づくりの支援	内容	健康状況や性差、年齢に応じた運動・スポーツ活動を推進し、生涯を見通した健康な体づくりを支援します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康ヨガ（6回中2回中止）</li> <li>シニアフィットネス教室</li> <li>スポーツ大会（スポーツレクリエーション協会事業） 開催種目 ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、ソフトバレーボール、ビーチボール （新型コロナウイルス感染症予防のためインディアカ大会すべて中止）</li> <li>スポーツ振興事業（体育振興会補助） 補助団体数 9団体</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康ヨガ</li> <li>シニアフィットネス教室</li> <li>スポーツ大会（スポーツレクリエーション協会事業） 開催種目 グラウンド・ゴルフ、インディアカ、ソフトバレーボール、ビーチボール</li> <li>スポーツ振興事業（体育振興会補助） 補助団体数 15団体</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症予防のため、スポーツ事業の開催が中止又は縮小で開催することが多く昨年に引き続き参加者数は低調であった。実施した教室では、女性の参加比率はここ数年高い。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度も新型コロナウイルス感染数が多い数値を示している。予防による行事の辞退が多く見られる。感染症対策を明確にして、安心して事業が行えるよう実施することが必要である。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>規模を縮小していても開催できていたことは素晴らしいと思う。</li> <li>会場参加を心配する利用者は今後も一定数いると思うので、オンライン参加の選択肢もあると良い。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	1 DV等に関する啓発活動の推進		
取組	DV、ハラスメントなどの暴力被害防止に向けた市民への啓発	内容	広報やホームページ、街頭啓発、講座の開催等により、DV等についての正しい知識の普及を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報 11月号：11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間について周知した。</li> <li>ホームページ 「女性に対する暴力をなくす運動」期間に併せて、ホームページを更新した。</li> <li>講座 ・コロナ感染拡大防止のため、集客する事業を自粛したため未実施。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報及びホームページ 前年度同様に実施する。</li> <li>講座 コロナ禍の状況にもよるが、開催を予定している。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍に影響を受けない方法のみでの実施となった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウィズコロナ、アフターコロナにおける啓発活動の検討が必要である。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントや講演等について、コロナ禍であり、Zoom、動画配信等、SNSの活用を併用して中止としない方法を検討する必要がある。</li> </ul>		

		所管課	地域協働課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	1 DV等に関する啓発活動の推進		
取組	若年層への性被害の情報提供	内容	デートDVやストーカー被害、若年層が被害に遭いやすいSNSを使った性被害などについての情報提供を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページにおいて、4月の「若年層の性暴力被害予防月間」について新着情報に掲載し、併せて、内閣府男女共同参画局が作成しているリーフレットを掲載し、情報提供を行った。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページにおいて、内容の更新作業を実施し情報提供内容を充実させる。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページは作成したが、その他のSNSの活用が不十分であった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>SNSを十分に活用することが必要である。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>若年層に情報を届ける方法としてはSNSは有効だと思うので、オンラインの動画共有プラットフォームや音声プラットフォームから誘導する方法も利用すると良い。</li> </ul>		

		所管課	学校教育課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	1 DV等に関する啓発活動の推進		
取組	若年層への性被害の情報提供	内容	デートDVやストーカー被害、若年層が被害に遭いやすいSNSを使った性被害などについての情報提供を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度から児童生徒1人1台配備したタブレットPC及び全校に整備されているコンピュータを活用し、情報の適切な扱い方や情報モラルについて指導した。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度から、タブレットPCの自宅での持ち帰り学習に備えてフィルタリングシステムを導入しており、ブラウザにアクセスする際に情報リテラシーに関する問題が出題され、正解しないとアクセスができなくなっている。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報を主体的に活用する能力やモラル意識を高めた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業を継続する。</li> </ul>		
委員コメント欄			

		所管課	福祉課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	2 DV等相談体制の充実		
取組	DV、ハラスメントなどの相談体制の充実	内容	DVなどの相談体制を充実させ、男女ともに被害者が安心して相談できる体制の充実を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性悩みごと相談においてDV等相談を実施。(月2回) 相談件数45件、DV相談 3件</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度同様に実施。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切に対応できた。一時保護する程の緊急性がある相談内容はなかった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子の一時保護対応を土日、休日対応をできるように職員研修が必要。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時保護の土日休日対応の実現に加えて、月に2回の相談を別曜日に設定する必要がある。</li> </ul>		

		所管課	健康推進課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	2 DV等相談体制の充実		
取組	DV、ハラスメントなどの相談体制の充実	内容	DVなどの相談体制を充実させ、男女ともに被害者が安心して相談できる体制の充実を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健事業(健康診査、健康相談、家庭訪問等)の中で確認できたケースについて子育て支援課、福祉課等と連携しながら支援を行っている。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健事業(健康診査、健康相談、家庭訪問等)の中で確認できたケースについて子育て支援課、高齢介護課等と連携しながら支援を行う。ケースに合った関わりができるよう継続支援する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関と連携が必要なケースについて、連絡を取りつつ適切な時期に支援を行うことができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規・継続支援が必要なケースについて、関係機関と連携して相談体制をの充実を図り、適切な時期に支援を行う。</li> </ul>		
委員コメント欄			

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	2 DV等相談体制の充実		
取組	相談窓口の周知	内容	広報やホームページ、リーフレット等により相談窓口の周知を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報 11月号：11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間について周知するとともに、各種相談窓口の掲載。</li> <li>・ ホームページ 女性に対する暴力などの相談窓口の掲載。</li> <li>・ リーフレット 男女共同参画を推進する市民団に御協力いただき、11月の街頭啓発時にリーフレットを配布。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報及びホームページ 前年度同様に実施する。</li> <li>・ 相談窓口を記載した名刺サイズのカードを作成し、公共施設内の女子トイレに設置する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍で実施可能な事業を実施した。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ より多くの方に周知する方法の検討が必要。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設内の女子トイレに設置することは、とても良いと思う。</li> <li>・ 女性のよく行く市内のスーパーにも設置できると更に良い。</li> </ul>		

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	2 DV等相談体制の充実		
取組	相談窓口の周知	内容	広報やホームページ、リーフレット等により相談窓口の周知を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報やホームページ、リーフレット等により相談窓口の周知をした。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前年度同様実施。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 十分に周知していると思われる。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後も周知していく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稲沢市のスマートフォン用サイトからは、相談窓口に発信できるようになっているので、リーフレットに稲沢市の該当ページのQRコードも掲載すると良い。</li> </ul>		

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	2 DV等相談体制の充実		
取組	相談窓口の周知	内容	広報やホームページ、リーフレット等により相談窓口の周知を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>館内に各種相談や講演などに関するリーフレットの設置やポスターの掲載を行っている。</li> <li>広報・ホームページでは電話相談や健康相談などについて掲載し、周知している。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>常に新しい情報を周知できるよう、リーフレットやポスターの掲示・差し替えを行う。</li> <li>広報・ホームページでは継続して相談窓口を掲載し、周知を行う。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	・相談窓口について、広報やホームページなどで効果的に周知が行えた。		
R4年度の課題	・対象となる方の目にとまり、相談先を認識していただけるように継続して周知を図る。		
委員コメント欄	・電話をかけるほどの問題なのか迷っている方や、継続的なDVを受けている場合だと、人に相談するハードルが高いと思うので、LINEなどのAIチャットから気軽に問いかけられ、そこから実際の相談窓口につながるなどできると相談しやすいと考える。		

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	迅速・円滑な一時護の実施	内容	警察や県女性相談センター、民間機関等との連携を強化し、被害者の安全確保を最優先して迅速かつ円滑な一時保護を実施します。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時保護依頼相談件数 3件</li> <li>一時保護件数 1件</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	・外国人対応するため翻訳機の確保。		
R3年度の実績評価	・DV被害者の安全確保するため、民間機関との連携ができた。また、警察、愛知県女性相談センター、一時保護依頼施設との情報共有が図られ迅速に対応できた。		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の対応。習慣、言語が異なるため、通訳士の確保、その国の食べ物が確保ができないので、その対応。</li> <li>女性の対応として、女性職員の配置。・代替職員がいない。</li> </ul>		
委員コメント欄	・ポケットトークを使ってコミュニケーションをするためには、相応のトレーニングが必要であるため、専門家から仕組みと特徴を学ぶ機会を設けることで、使用する職員と相談者のストレスが軽減されることが考えられる。		

		所管課	福祉課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	被害者情報の適正管理	内容	被害者の住所等が加害者に知られることのないよう関係課が連携し、被害者情報の適正管理を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民基本台帳上の支援措置により、住所の非表示、警察署において捜索願不受理届の手続きを行う。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も実施する。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携することができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も支援体制を行う。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被害者情報の適正管理は多くの課で取り組まれているが、情報の共有、連携が重要だと思うので、特に主となる課を決める必要がある。</li> </ul>		

		所管課	学校教育課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	被害者情報の適正管理	内容	被害者の住所等が加害者に知られることのないよう関係課が連携し、被害者情報の適正管理を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市町の教育委員会や子育て支援課と連携し、情報の取り扱いには十分な配慮をして、情報交換を行った。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでと同様、他市町の教育委員会や子育て支援課等と連携し、情報の適正な取り扱いを行う。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携し、情報の適正管理を図ることができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続的に適正な情報管理を行う。</li> </ul>		
委員コメント欄			

		所管課	市民課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	被害者情報の適正管理	内容	被害者の住所等が加害者に知られることのないよう関係課が連携し、被害者情報の適正管理を図ります。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係各課及び関係自治体と連携を密にしながら、DV被害者の住所を保護している。 取扱件数 112件（うち当市受付分 49件）</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度に引き続き住所の保護に努める。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援措置申出に対して適切な対応を行った。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援措置申出に対して細心の注意を払って対応していく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園幼稚園や小中学校等に通う被害者（子ども）の保護の観点から、園や学校の教職員との情報共有や、対応についての研修をしっかりと行う必要がある。</li> </ul>		

		所管課	福祉課
基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	自立に向けた生活支援	内容	各種手当での支給や就業支援、各種福祉サービスの提供により、自立に向けた支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子生活支援施設入所、生活保護、自立支援医療、障害者扶助料、児童手当、児童扶養手当の申請、変更、廃止の手続きについて関係機関と連携した。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も各種手続きの援助を行う。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>翻訳機では伝わらない、上手に訳ができなくて、伝わらないことが多く、不快な思いをさせた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人の方に制度、お願いすることについて理解していただけるように外国語訳にした説明文書の作成。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>通訳者の確保は難しいと思いますし、予め作成した説明文書だけでは間に合わないことも多いと思いますので、支援する人が翻訳機の仕組みと使い方を専門家から学ぶ必要がある。</li> </ul>		

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	自立に向けた生活支援	内容	各種手当での支給や就業支援、各種福祉サービスの提供により、自立に向けた支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要保護児童対策協議会において関係機関と情報を共有し連携しながら支援を行った。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も関係機関と連携を図りながら慎重に対応していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、要保護児童対策協議会において関係機関と情報共有をした。また新たに、一宮児童相談センターと連絡会議を始めたことで、職員の知識・技術が向上した。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年々、面前DV等の心理的虐待が増加する中、虐待にも様々なケースがあり知らない方も多いため市民に広く啓発する活動方法を検討する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちに家庭で繰り返し起こっている喧嘩や暴言・暴力が怖かったり辛かったりしたら、それは面前DVであり安全な第三者にサポートしてもらい必要があることを知ってもらえるよう、子供向けの冊子やプリントなどを制作配布すると良い。</li> </ul>		

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	健康に対する支援	内容	被害者が医療機関等で健康回復のために適切な支援を受けられるよう相談支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV被害者の精神的な健康回復を支援し、次世代へ連鎖しないよう心の健康問題として支援している。また、母子手帳交付時の妊娠に関するアンケート、新生児訪問時等の産後うつに関する質問票等により、家族関係等を確認し、適切な育児ができるように支援した。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV被害者の精神的な健康回復を支援し、次世代へ連鎖しないよう心の健康問題として支援を行う。また、母子手帳交付時の妊娠に関するアンケート、新生児訪問時等の産後うつに関する質問票等により、家族関係等を確認し、適切な育児ができるように支援していく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV被害者の精神的な健康回復のために、面接・訪問を通じ、早期に相談に応じることができ、支援に繋がった。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV被害者が適切な支援を受けられるよう、早期から相談支援を行う。</li> </ul>		
委員コメント欄			

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	子どもに対する支援	内容	教育委員会、児童相談センター等と連携し、子どもの支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 面前DVによる心理的虐待件数が増えており、一宮児童相談センターと連携しながら対応している。一宮児童相談センターとは、要保護児童対策協議会以外にも定期的に連絡会議を実施し、子どもに対する支援を含めた虐待対応の技術向上に努めた。子の安全確認のための面談の際には、保護者に対し、面前DVによる心理的虐待の子どもへの影響について詳しく説明をしている。</li> <li>・ 子育て相談室「なのはな」では、子ども自身からの相談にも応じられるように子ども悩み事相談（フリーダイヤル）の体制を整えている。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもだけでなく、保護者を含めた家庭全体に対して、関係機関と連携を取り様々な支援につなげるよう努める。児童虐待の未然防止・早期発見につながるよう、市民への児童虐待に対する関心・認識を高めるための啓発活動を行う。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たに、一宮児童相談センターと連絡会議を始めたことで、職員の知識・技術が向上した。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年々、面前DV等の心理的虐待が増加する中、児童虐待にも様々なケースがあり子どもへの影響について知らない方も多い。また、子ども悩み事相談（フリーダイヤル）についても子どもに利用してもらえるように広く啓発する活動方法を検討する。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フリーダイヤルで相談できることを広く啓発すると良い。</li> <li>・ 子供からの相談は1件という事からも周知度が低いと考える。</li> </ul>		

基本目標	Ⅳ 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶【稲沢市DV対策基本計画】		
基本的施策	3 DV被害者の保護・自立に向けての支援の充実		
取組	子どもに対する支援	内容	教育委員会、児童相談センター等と連携し、子どもの支援を行います。
R3年度事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子育て支援課や一宮児童相談所と連携を図りながら、面前DV（児童の面前での配偶者への暴力等）による児童への心理的虐待の早期発見や早期対応に努めた。月1回行われる要保護児童対策連絡協議会を通して情報交換を密にした。</li> </ul>		
R4年度実施予定事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまで同様、関係機関との連携、情報交換を密にして、早期発見、早期発見に努めていく。</li> </ul>		
R3年度の実績評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関と連携することで各事案に適切に対応することができた。</li> </ul>		
R4年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 面前DVが児童虐待に当たるという認識がまだまだ低いため、その周知に努めていく。</li> </ul>		
委員コメント欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 面前DVが児童虐待に当たるという認識を高めるためが必要である。</li> </ul>		